

学校便り No.10

水之上

令和4年4月6日現在 児童数78名 P戸数51戸
令和5年2月15日発行



子どもたちの『感謝の心』をさらに育てていきたい！！

校長 花峯 哲則

3学期が始まって1か月あまりが経過しました。本年度も残すところあと1か月あまりとなった今、各学年ではラストスパートをかけ、現学年で勉強や運動等に頑張ってきたという気持ちをもたせるとともに、次の学年、中学校へ希望をもって進級、進学ができるよう全職員が一丸となって全力で取り組んでいるところです。

今後も、保護者の皆様や校区の皆様方におかれましては、水之上小校区の大切な『宝』でもある78名の子どもたちのために、見守りや心温まる声かけ等していただきますと大変ありがたいです。よろしくお願いいたします。

ところで、最近の子どもたちは、あまりにも恵まれすぎた環境に育っているため、それが当たり前になってしまい、人や物に対する『感謝の心』が薄くなり、ちょっと不合理なことや不自由を感じたりすると、不平不満をもらしてしまいがちであると感じることがあります。何かいただいたり、してもらった時は、お礼は言いますが、そこに本当に『感謝の気持ち』がわいているのだろうかという疑問に思ったりすることもあります。

そこで、以前『感謝の授業』と題した実践授業がありましたので御紹介します。

「自分は大事にされていると思いますか。」「どんなことで大事にされていると思いますか。」という質問に対して「毎日食事を作ってくれる。」「相談に乗ってくれる。」「着るものを買ってくれる。」「お互いが助け合っている。」等、身近な出来事が出されたそうです。子どもたちは、家族や友人、先生方等たくさんの人の世話になっていることに気づいたのです。

しかし、これらは全て『可視の世界(目に見える世界)』のことです。これに対して『不可視の世界(目に見えない世界)』に一步踏み込んでみます。すると、私たちは、目に見えない「空気」からの恩を受けていること、水や海、大地等、大自然から多くの恵をもらって生かされていることに気づかされるのです。このような「恩恵」の尊さ、有り難さを子どもたちに伝え『感謝の心』をおこさせるのは、私たち学校職員の努めでもあります。教育の場でも、何か協力していただいたりした時には、お礼の気持ちや感謝の気持ちを伝えるようにしています。これも恩恵への対し方の一つであると考えています。

こういう恩恵への対し方については、5つの段階があると言われています。

- ①忘恩《恩知らず》
- ②知恩《恩を知っている》
- ③感恩《恩のありがたさを感じる》
- ④謝恩《恩に感謝する》
- ⑤報恩《恩に報いる》

これらの恩への対し方で、謝恩ができれば恩への対し方としてはベターだと思いますが、恩に報いるまではなかなかできていないように思います。恩に報いるというのは「恩に対して相応のお返しをする」と言うことですが、もっと広い意味で、世のため人のために行動するという意味で使われることが多いそうです。

例えば、落ちているゴミを拾ったり、電気や水を節約したりすること等も一つの報恩になるのです。ボランティア活動の精神とも相通じるところがあるようです。今後も、学校、家庭、地域社会が連携して、様々な恩恵に対する子どもたちの『感謝の心』をさらに育てていきたいと考えています。

JALふるさとアンバサダーによるお仕事講演

1月20日(金)垂水市水産商工観光課の事業の一環として、5・6年生を対象に「JAL ふるさとアンバサダーによるお仕事講演」を実施していただきました。JAL ふるさとアンバサダー兼客室乗務員の酒井さんと持木さんから、飛行機のことや客室乗務員の仕事内容、仕事のやりがいなどを分かりやすく教えていただきました。講演の後、子どもたちからの質問にも丁寧に答えていただきました。子どもたちからは「どの仕事でもチームワークが大切なことが分かり、小学校でチームワークに慣れていきたい」「今回の話を聞いて自分の夢に向けて勉強などを日々重ねていきたい」等キャリア教育のよい機会となりました。

【講演内容の一部】



- ・燃料を入れている場所は翼。
- ・制服はペットボトルの再利用。
- ・垂水市でその日の朝捕れたカンパチをその日のうちにタイに空輸。
- ・やりがいを感じる時は「ありがとう。」と言ってもらえるとき。

受賞おめでとう!

【全国児童画コンクール】

入選 5年: 迫田 心美

【若草文学賞】

最優秀賞 4年: 山崎 斐彩

推薦賞 1年: 上原 結愛

推薦賞 5年: 緒方 華恋

【第8回和田英作・和田香苗記念絵画コンクール】

ジュニア教育長賞 2年: 小田 陽斗

奨励賞 5年: 横山 優

【第41回小学生バレーボール垂水大会】

第3位 水之上バレーボール少年団



鹿児島学習定着度調査

1月17日(火)、18日(水)に5年生を対象に鹿児島学習定着度調査を実施しました。1年生から5年生までの学習がどれくらい定着しているかを調べるための調査です。調査を実施するにあたり、5年生は、2学期からこれまでの学習の復習を重ねてきました。来年度の4月18日(火)には、6年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施されます。

調査対象は5・6年生ですが、各学年の学習の積み重ねが大切になってきます。学校でも現学年の総復習の時期に入ってきました。御家庭での見守りもよろしくお願ひします。

新1年生体験入学及び入学説明会

2月3日(金)に、新1年生体験入学及び入学説明会を実施しました。4月から本校に入学する1年生は8人の予定です。

今年度は、3年ぶりに新1年生の体験入学を実施することができました。8人の子どもたちは、5年生に校内を案内してもらったり、1年生と交流したりして楽しい時間を過ごすことができました。8人の新1年生の皆さんの御入学を職員・児童一同、心よりお待ちしております。

節分：豆まき

2月3日(金)の節分の日には、6年生が鬼役になり、各教室を回って豆まきをしました。優しくてかわいい鬼でしたが、下学年の子どもたちは、「鬼は外、福は内」と元気に豆まきをしていました。

今年も水之上小学校の子どもたちが、元気で健やかに過ごしてくれることを期待しています。



主な学校行事等の予定

3月3日(金)	授業参観, 学級PTA
7日(火)	移動図書
23日(木)	卒業式
24日(金)	修了式

元気な子週間



今週は今年度最後の元気な子週間です。子どもたちが元気に今年度まとめができるように、「元気な子がんばりカード」を活用した生活習慣・学習習慣・メディアコントロール習慣を付けるための取組をよろしくお願ひします。